

質問3 生涯学修制度について

(該当箇所:p.88 報告事項 2)2025 年度事業計画および予算案>教育部(生涯教育課)>生涯学修制度の運用および普及のための方策を検討 p.108 報告事項 5)生涯学修制度について)

新生涯学習制度の普及のための方策について、具体的にどのようなことを考えているのか、現時点でわかっていることがあれば教えていただきたい。

(質問の理由)

2025 年 2～3 月に日本作業療法士協会の会員 10 名以上と話をした際、新生涯学習制度について内容やいつから始まるかなどについて正しく理解している人が一人もいませんでした。協会誌やホームページなどで案内は十分にされており、それぞれの会員の情報収集不足であることはもちろんだとは思いますが、知られていないという現状自体は受け止めなければならない事実だと思います。

私は養成校の教員をしているのですが、養成校に向けては新生涯学習制度について内容だけでなくその目的についてもわかりやすく説明がありました。難しいとは思いますが、臨床施設向けにあのような説明会のようなものがあると臨床施設側にも新生涯学習制度が普及されるのではないかと感じます。もちろん協会だけで難しければ各士会などにその説明の内容をおろしていただいて各士会から行う形でも構いませんので、養成校以外にもあのような周知・普及の場が設けられるとよいなと思っています。

回答

日本作業療法士協会が推進する新たな生涯学修制度の普及に関し、臨床施設向けの周知・普及方策に焦点を当てたご意見は、現場の声として非常に重要かつ貴重なものです。

現在、協会では会員向けに協会誌、協会ホームページ、メール、SNS、解説動画の公開といった手段を通じて情報発信を行っており、2025 年 5 月からは協会ホームページにて「FAQ（よくある質問集）」を掲載し、制度に関する疑問の解消を図っています。また、制度内容を具体的に理解できるよう、解説動画も YouTube で配信しております。

これまでに都道府県作業療法士会および作業療法士学校養成施設向けの説明会は、生涯教育制度推進担当者会議、協会長・士会長会議（日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会 48 団体連携協議会）、作業療法士学校養成施設連絡会を通して実施してきましたが、臨床施設向けの直接的な説明会は現時点では行っておりません。今後は新体制のもと、臨床施設をはじめとする各職域に対しても説明会の開催を企画・検討するとともに、制度内容をより理解しやすく伝えるための周知資料の簡易化や、施設内での展開を支援する動画制作などの工夫も進めてまいります。現場の作業療法士が制度の意図や仕組みを正しく理解し、円滑に活用できるよう、今後わかりやすく丁寧な情報発信に努めてまいります。